

企業見学会 in 青森

- ①行員と語ろう —みちのく銀行—
- ②いろんな業種をたずねよう

報告書

平成 30 年 1 月

青森 COC+推進機構(青森ブロック)

COC^{プラス} + 事業について

COC (Center of Community ～地域の拠点、地域を地に置き換えて地(知)の拠点という言い方をしています) ^{プラス} 事業とは、オール青森で取り組む「地域創生人財」育成・定着事業のことです。

1 事業の目的

青森県の最大の課題である「人口減少克服」のために、青森県内の大学・短大・高等専門学校計 10 校と、青森県、青森市・弘前市・八戸市・むつ市の 4 市、100 を超える県内企業・団体・NPO などによる「オール青森」ネットワークを形成し、「地域創生人財」の育成と、学生の青森県内への就職や起業支援、雇用創出に一丸となって取り組み、平成 31 年度までに、学生の青森県内への就職率を平成 26 年度から 10%向上させることを目標にしています。

2 事業の内容

青森県内での就職・起業を支援します。アドバイザーによる起業支援、地元企業の若者ネットワークづくり、就職後のキャリアアップ支援、学生企画による企業調査、就職説明会などを行います。

地元企業・地域共育型インターンシップ、女子学生のキャリア支援プログラム、学生発起業実行プログラムにより、青森県の未来を担う人財を育成します。

青森県の強みであるアグリ、ライフ、グリーン、ツーリズムの 4 分野において、大学発新産業で雇用創出を目指します。

目 次

	ページ
はじめに	1
I 企業見学会 in 青森① 行員と語ろうーみちのく銀行ー	
1. 実施要項	3
2. 見学会の様子	4
3. 参加学生の感想と発見	5
4. アンケート結果	9
II 企業見学会 in 青森② いろんな業種をたずねよう	
1. 実施要項	15
2. 見学会の様子	16
3. 参加学生の感想と発見	18
4. アンケート結果	27
資料	

はじめに

企業見学会 in 青森を昨年 11 月に実施しました。これまで、COC+むつブロックでは企業見学会を 2 度、むつ・下北地区で実施しましたが、青森ブロックでは今回が初めての企業見学会となります。

青森ブロックの企業見学会は、企業で働く社員との意見交換をテーマとした「行員と語ろう・みちのく銀行」（青森中央学院大学 3 年生）と異業種の企業訪問を目玉にした企業見学会「いろんな業種をたずねよう」（青森中央学院大学 2～3 年生）の 2 事業を企画しました。

最初の「行員と語ろう・みちのく銀行」は、就活を控え、働くことに不安を感じている 3 年生が 2 グループに分かれ、企業で働く若手社員に日常生活の様子、仕事の生きがい、プライベートなどについて本音で意見交換するユニークな内容の見学会です。学生の感想は「普段疑問に思っていたことが聞けた」、「意見交換で従来の企業イメージが大きく変わった」など、通常の企業説明会と違って、本音の話し合いができ、大いに満足した様子でした。

「いろんな業種をたずねよう」は、異業種の 3 社（RAB、青森銀行、富士清ほりうち）を企業訪問し、企業の業務内容、会社概要を説明いただき、RAB ではラジオ生出演、青森銀行では先輩行員との意見交換、富士清ほりうちでは新商品開発など、大学生が理解しやすい内容で自社 PR を行なってもらいました。学生の感想は普段経験できない業務、施設見学、苦労話を体験できて、大変参考になったとこちらも好評でした。

今回の二つの企業見学会の目的は、「県内企業を知る、事業内容を理解すること」にあります。マニュアル通りに働くアルバイトと企業で働き、給料をもらう正社員とはどのような違いがあるのか、実際に企業で活躍する若手人材との意見交換や業務内容の説明で分かってくれたように思います。

県内大学生は県内企業や業界動向をよく知らないと言われます。新聞情報や親・友人から聞いた企業イメージと実際訪問して感じたイメージが一新した学生も少なからず存在します。COC+青森ブロックでは学生と企業の架け橋となるべくこれらの事業をさらに充実していきたいと考えています。皆様のご協力、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

青森中央学院大学
地域連携センター長
高山 貢

I 企業見学会 in 青森①

行員と語ろうーみちのく銀行ー

1. 実施要項

- (1) 日 程 平成 29 年 11 月 15 日(水) 14:30～16:30
- (2) 行 先 みちのく銀行本店（青森市勝田 1-3-1）
- (3) 内 容 ①みちのく銀行の紹介と銀行業務について
②若手行員(本学の卒業生を含む)との交流会と意見交換
- (4) 参加者 青森中央学院大学経営法学部 3 年生 9 名
- (5) 引率者 青森中央学院大学地域連携センター長・教授 高山 貢
青森中央学院大学地域連携センター・コーディネーター 越膳 寛文
青森 COC+推進機構青森ブロック・コーディネーター 佐藤 仁
- (6) スケジュール
 - 13:50 本学 1 号館前集合
 - 14:00 出発
 - 14:20 みちのく銀行本店到着
 - 14:30 見学会開始 行内見学と意見交換
 - 16:30 見学会終了 出発
 - 16:50 本学到着 解散



みちのく銀行にて

2. 見学会の様子

みちのく銀行本店：担当 みちのく銀行人事部 伊藤主任

- (1) みちのく銀行を就職先に選んだ理由、銀行が目指していること及び営業店（支店）の1日の流れについて

みちのく銀行人事部 鹿原主任

- (2) みちのく銀行若手職員との意見交換会

伊藤主任、鹿原主任、

古川支店 小笠原祐さん（平成27年入行本学卒業生 森田ゼミ）



みちのく銀行について学ぶ



若手行員との意見交換

3. 参加学生の感想と発見

(1) 経営法学部 3 年 N.S.

感想.....

銀行の主な仕事内容、利益はどう得ているか、職種、転勤について、1日の流れ等をまとめたパワーポイントで、「銀行」という職のイメージをもっと具体的に掴むことができた。そこからみちのく銀行の経営理念や歴史、入社同期の話を直接聞いて、みちのく銀行を選んだ理由に説得力を感じたことから、就職する為にはその企業の最終的な目標、考えを理解し、自分と結びつけることがいかに重要かわかった。

休みを挟んだ後の対話で、資格は必要なのか、辛いときはどうやって発散しているのか、給料のこと、銀行員は数字に強くないとやっていけないのか、転勤は生活の妨げにならないか等といった、主に不安点をたくさん聞けて、このような機会はなかなかないため、とても有意義だった。金融業（主に銀行）がとても魅力的に感じたが、もっと色々な職種、企業を研究した上で決めていこうと思う。

発見.....

- ・企業の考えと自分の考えが合っているか見極める事が重要
- ・お客様のため、社会（地域）のために働くことが自分のために繋がること
- ・企業研究、説明会の積極的な参加で、自分のやりたいことが見つかるための一歩になるということ
- ・いかに積極的に動くか、早く行動するかが大事だということが分かった
- ・1日10分でも、情報をたくさん集めることが大切

(2) 経営法学部 3 年 S.N.

感想.....

いままでのイメージが、ガラッと変わりました。インターネットなどの情報だけではわからないような銀行の仕事を理解できたし、具体的な働き方が分かって、これからの就職活動にすごく役立つ経験ができました。参加して良かったです。

発 見.....

銀行の仕事はお金のやりとりだけではなく、企業などのサポートをするようなこともしていて、地域の人と密接に関わっていることがわかった。また、ふるさとを元気にしたいという強い思いも伝わってきた。

(3) 経営法学部 3 年 A.H.

感 想.....

今回の企業見学会で一番印象に残っていることは、みちのく銀行に対して、見学する前はすごく堅そうなイメージがあったが、見学してみたら社員さんも明るく気さくで、イメージがガラッと変わったことです。

自分の強みを生かせることや、仕事をしていくうちに自分自身も成長できるということは、働くことに対して私が大切にしていたことなので、みちのく銀行で自分を成長させたいと思いました。

発 見.....

何より社員の方が楽しそうに仕事をしていると感じた。自分の仕事に誇りを持っているところが、かっこよかった。

(4) 経営法学部 3 年 H.S.

感 想.....

気軽に何でも質問することができた。最初に社員から企業説明があり、緊張が緩和した。

発 見.....

とても働きやすい雰囲気だと感じた。

(5) 経営法学部 3 年 R.S.

感 想.....

今回みちのく銀行の見学に行って、みちのく銀行は町への貢献をととても頑張っていた。植林など、銀行と聞くと預金・窓口・営業と堅いイメージでしたが、今回の見学を通して自分の思っている町への貢献もできるな、と思った。銀行の方々とも話す機会があり、内部事情も聞くなど充実できた。

発 見.....

銀行はただ既存だけの業務で回っていないこと。まちづくり・まちへの思いが強いこと。個をしっかり持った人が強いこと。

(6) 経営法学部 3 年 K.K.

感 想.....

今回、初めてみちのく銀行さんに企業見学に行き、普段体験することができない貴重な時間をいただき、これからの進路の一つとして考えたいと思いました。

発 見.....

自分のイメージでは、銀行というのは堅苦しいのがあったのですが、みちのく銀行さんではそのようなことはなく、楽しくとても雰囲気がよい職場環境だと思いました。

(7) 経営法学部 3 年 T.I.

感 想.....

みちのく銀行さんへ訪問しましたが、予想以上に親しみやすい雰囲気で落ち着いて話を聞くことができた。訪問前と訪問後ではみちのく銀行さんへの印象はかなり変化して、実際に仕事に就いている人から話を聞くことは重要だと感じた。また、OBの人とも会話し、同大学ということもあり、就活に関しての話も参考になった。今後もこういった機会があれば参加したいと思います。

発 見.....

何となくの印象と、内部の人と話して感じる印象が全然違う事もある。企業訪問含め、企業のことを知る必要があると感じた。

(8) 経営法学部 3 年 M.M.

感 想.....

みちのく銀行は、自分で何度かインターンシップや説明会にも参加した企業で、地域のために貢献するということを考えたら、ここが一番だなと思いました。

発 見.....

やはり雰囲気がとても素敵だと思いました。

(9) 経営法学部 3 年 T.K.

感 想.....

最初、パワーポイントでみちのく銀行について詳しく教えていただき、そのパワーポイントのできが素晴らしいものだったので、見習おうと思いました。次に、職員さんとの交流の場で、聞きたかったことを聞くことができたし、福利厚生のことや職場の雰囲気のこと等教えてもらい、とてもためになりました。

発 見.....

まず、興味のない業界でも勇気を持って参加してみれば自分の新しい道が広がるということを発見しました。

4. アンケート結果

回答者 9 名（3 年男性 5 名、3 年女性 4 名）

■参加者の出身地

青森県	青森市	4
	弘前市	1
	五所川原市	1
岩手県	遠野市	1
	洋野町	1
東京都	新宿区	1

■参加した動機は何ですか

- ・ 今後の就職に役立てたいと思ったから
- ・ 就職活動に向けて準備がしたかった
- ・ 企業見学会がどのようなものか気になった
- ・ 金融業に興味があったため
- ・ 銀行の仕事に興味を持っていて、就職する際に視野に入れていた業種だったから
- ・ 就職を考えるため
- ・ 金融系の職業に興味があったため、仕事の内容が知りたかった
- ・ ゼミの一環
- ・ 出身地の岩手でもみちのく銀行さんをよく見かけるし、利用していた。青森でも有名で見かけるので、親近感がある
- ・ どのような企業なのか知りたいと思った
- ・ 志望する就職先が金融関係だから
- ・ 銀行とはどのようなものなのか、福利厚生はどうなっているのか知りたかったため

■見学会で最も印象に残っている内容は何ですか

- ・ OB の方と話せたこと
- ・ 行員の方が就職活動の時、親が銀行へ行くのについて行ったり、みちのく銀行の支店をまわって観察をし、銀行とは何をする場所かを調べに行ったという内容です。その行動を見習おうと思いました
- ・ グループに分かれて質問の際に、行員の方が、自分も入社したはじめての

頃は話す力がなく、コミュニケーションをとるのが苦手だったが、入社してから育てていくものだから心配いらない、といった言葉

- ・地域貢献の分野
- ・直接話すことができた
- ・職場の人達がみんな優しかった
- ・企業の説明と OB との交流会。地域のために何かしたいということが強調されて、みちのく銀行さんのイメージや雰囲気を感じることができた
- ・人事の人と新入社員の方とお話しをしたこと
- ・有給の種類が豊富だということ。みち銀は地域密着型だということ。

■見学会の満足度

満足	8
ほぼ満足	1
ふつう	0
やや不満	0
不満	0

■企業見学会について「満足」「ほぼ満足」した理由

- ・見学会に来なければ分からなかったこと、感じるができなかったことがたくさんあったから
- ・みちのく銀行さんの会社の特徴を理解しやすいようなパワーポイントのおかげで、会社の方針が分かりやすく、行員さんが何故「みちのく銀行」を選んだのか、とても分かりやすかった。また、明るい方たちで、「就職活動が上手くいくように」という強い思いが伝わってうれしかった
- ・銀行の堅いイメージが一気に変わったから
- ・楽しく話を伺うことができ、実際に就活しようと思うことができた
- ・あまりこういう機会がないので、聞きたいことを聞いて自分の就活の内容を濃くできた
- ・普段、体験することができない貴重な経験ができた
- ・行員の方と緊張することなく話すことができたため、自分が聞きたいことを知ることができた。企業側からの説明も多く、情報を入手できた
- ・地域のためにと働いている人が多く、地域の人や地域のことを思いながら働くことの素敵さを知ることができた
- ・職員との交流ができ、より深くみち銀に関して知ることができたから

■興味のある業界(複数回答)

メーカー	1	サービス	2
商社	3	ソフトウェア	0
小売	1	広告・マスコミ	1
金融	6	官公庁	0

■興味のある職種(複数回答)

研究開発	0	広報	1
技術	0	総務	3
情報	0	経理	1
企画	2	経営企画	1
営業	4	生産技術	0
販売	2		

■採用情報の入手手段(複数回答)

企業ホームページ	2	大学の説明会	3
就職・求人サイト	5	大学の掲示物	1
SNS・ブログ	0	教員や先輩 (OB・OG)	4
合同説明会・セミナー	2	就職求人書籍や雑誌	1
企業資料・パンフレット	0	家族・知人	1
インターンシップ	1	その他	0

■企業選びのポイント(複数回答)

事業内容	2	福利厚生	2
ビジョン・経営方針	1	研修制度・資格取得支援	2
会社や社員の雰囲気	6	その他	0
事業規模	0		

■就職したい地域

県内	2
県外	2
無回答	5

■就職したい地域とその理由

青森県内

- ・親に心配をかけたくないから
- ・青森で過ごしてきたので、青森は今、若者の県外流出等、人がいなくなっている現状なので盛り上げたいから。

青森県外

- ・県外の方が辛いことや大変で苦勞する反面、自分が成長するための近道でもあると思うため。色々なことにチャレンジしてみたいため
- ・青森県外に出て、今まで知らなかった新たな発見をしたいから

どちらでもない理由

- ・決まっていません
- ・地元である岩手と、青森での就職がしたいと考えている

Ⅱ 企業見学会 in 青森②

いろいろな業種をたずねよう

1. 実施要項

- (1) 日 程 平成 29 年 11 月 17 日(金) 13:30～17:00
- (2) 行 先 ①RAB 青森放送（青森市松森 1 丁目 8－1）
②青森銀行（青森市橋本 1 丁目 9－30）
③富士清ほりうち（青森市野木字野尻 37－279）
- (3) 内 容 ①RAB 青森放送
番組制作現場の見学／地元放送局の業務内容・役割
②青森銀行
青森銀行の紹介と銀行業務について／若手行員との意見交換
③富士清ほりうち
会社の業務内容および業界動向／会社が求める学生像
- (4) 参加者 青森中央学院大学経営法学部 2 年生 8 名
青森中央学院大学経営法学部 3 年生 12 名
- (5) 引率者 青森中央学院大学キャリア支援センター長・教授 塩谷 未知
青森中央学院大学地域連携センター・コーディネーター 越膳 寛文
青森 COC+推進機構青森ブロック・コーディネーター 佐藤 仁
- (6) スケジュール
- | | |
|-------|------------|
| 12:50 | 本学 1 号館前集合 |
| 13:00 | 出発 |
| 13:20 | RAB 青森放送到着 |
| 13:30 | 見学会開始 |
| | ①RAB 青森放送 |
| | ②青森銀行 |
| | ③富士清ほりうち |
| 17:00 | 見学会終了 出発 |
| 17:20 | 本学到着 解散 |



事前説明会の様子

2. 見学会の様子

(1) RAB 青森放送本社：担当 総務局 武田次長

①本社各スタジオ見学

②ラジオ生番組「らじまる」への出演

学生 20 名が直接スタジオに入り、番組に生出演。

学生が本学の特色などマイクに向かって本学をアピール。

③RAB 青森放送および関連会社の紹介と採用方針等について学生と意見交換。



本社のスタジオを見学



ラジオ番組に生出演

(2) 青森銀行本店：担当 地域振興部 氣田調査役

①本店営業部 地下金庫室および出納課を見学。

出納課では現金 1 億円の重さを体験。

②市場国際部の見学および銀行での市場運用部門について若手行員から説明。

実際にブルームバーグ、ロイターモニターなどの情報端末を見ながらリアルタイムの内外の金利、為替、株式動向について説明を受ける。

③若手・中堅行員（2 名）との意見交換

1 名は本学卒業生の鈴木美智子さん（平成 20 年入行 本店営業部勤務）



地下金庫室を見学



意見交換会の様子

(3) 富士清ほりうち：担当 総務部 細井部長

①業務内容および食品流通業について説明

②商品開発について

青森カシスや青森産リンゴを使用したロールケーキやバウムクーヘンなど青森のお土産となるオリジナル商品の開発に注力している。

③求める学生像について

細井部長からは、とにかく明るく、元気で、挨拶ができる人を求めているとのこと。

④質疑応答



業務内容・企業紹介の様子



オリジナル商品の説明を受ける

3. 参加学生の感想と発見

(1) 経営法学部 3 年 A.K.

感想.....

見学先は見事にジャンルが分かれた企業で、それぞれを楽しむことができたように感じた。一カ所目の RAB では興味も弱いせいか何の疑問もなかったが、2カ所目の青森銀行からは着実に話を聞いていくことができたと思う。特に富士清ほりうちでは、地元青森に強く根付いた仕事をしていて、自社改革をしっかり図っている姿勢がとても好印象だった。

夏休み明けのむつ市での見学会よりも規模が小さく、見学先も少なかったため、少々の物足りなさは感じてしまったものの、当初の目的であった見聞を広げる面ではとても良かったと感じている。

発見.....

むつにはむつの、青森市には青森市なりの、もっと言えば、青森県には青森県の、それぞれの企業には対象とする相手があり、その規模に見合った企業努力をしていることがわかった。

(2) 経営法学部 3 年 K.K.

感想.....

今回は1日に3社企業見学に行ったのだけれども、それぞれの企業の良いところがあり、とても興味をもちました。普段、立ち入ることができない場所や体験をすることはとても楽しかったです。

発見.....

それぞれの企業の善し悪しや、決して楽しいことだけあるわけではなく、つらいこともあるのだとわかりました。

(3) 経営法学部 3 年 H.S.

感想.....

企業が実際にどのような仕事をしているか、見学することができてとても勉強になった。

発 見.....

企業が学生自身の積極性を求めている。

(4) 経営法学部 3 年 K.T.

感 想.....

複数の企業を一度に知ることができて、自身の進路の参考になりました。
また、このような見学会に行くことは初めてだったので、ある程度の心構えも得ることができました。

発 見.....

どんな企業も独自のやり方があるんだな、ということ。

(5) 経営法学部 3 年 S.N.

感 想.....

ラジオ出演や1億円をさわるなど、普段はできないような体験ができて良かったです。また、富士清ほりうちはあまり考えてなかったんですが、今回知ることができて、自分の選択肢が増えました。

発 見.....

青森の企業も相違工夫していて、強いなと思った。

(6) 経営法学部 3 年 S.N.

感 想.....

私も含め全体的に、積極的に質問する姿勢が低かったと思った。毎度同じ人が質問することよりも、より多くの方が発言することにより、多様な考えなどが生まれると考える。来年以降は、企業の方々が時間を割いて相手をしてくださることから、全力で取り組む姿勢を見せていきたい。

発 見.....

どこの企業もこちらが挨拶する前から挨拶してくれる場面が多く、社会人の基本である挨拶の重要性を再認識できた。

(7) 経営法学部 3 年 A.H.

感 想.....

私が一番印象に残っているのは、RAB でのラジオの生放送です。打合せもなしに学校の PR を話すのはすごく緊張しました。また、アナウンサーの人のとっさのトークの素晴らしさに感動しました。

青森銀行はみちのく銀行よりも働いている人の年齢層が高いと気づきました。

発 見.....

どの企業も地域に密着した活動を行っていること。

(8) 経営法学部 3 年 T.F.

感 想.....

普段入ることのできない企業に入ることができたし、その企業の中でも入ることのできない場所に行ってみ学することができたのでとても貴重な時間だった。また、仕事の説明を聞いたり、建物の説明を聞いたりすることができたので良かった。

RAB では生放送に出られたり、富士清ほりうちでは様々なお菓子について聞いて、青森の魅力を知ることができたりと楽しい時間だった。青森銀行は自分があこがれを持っている企業なので、雰囲気味わうことができて良かったし、知らないこともたくさん知ることができたので、とても有意義な時間を過ごすことができた。

発 見.....

自分が知らない仕事内容がたくさんあることが分かった。会社によって雰囲気は異なっているけれど、どこの企業もほとんどがお客様がいる仕事なので、あいさつをすることが大切だと分かった。

(9) 経営法学部 3 年 M.M.

感 想.....

今回見学させていただいた 3 つの企業は、全て初めて企業見学をさせていただいて、いずれも自分の就活に活かせるような見学内容であった。

発 見.....

企業が求めている人材になるのも大切だが、自分の人柄と合っていることが一番だなと思った。

(10) 経営法学部 3 年 Y.Y.

感 想.....

1 日で 3 つの企業を見学できるとても貴重な機会だったため、参加できてとてもよかった。実際に行ってみないとわからない人間関係の雰囲気を感じることができた。

発 見.....

やはり企業側は人間性を大事にしているところが多かった。意外とどの企業もあまり知られていない仕事をしていた。

(11) 経営法学部 2 年 K.K.

感 想.....

企業見学会に初めて参加したが、このような機会はもっと増えるべきだと感じた。企業の方々と直接話す機会は滅多にないが、実際にその職場に行くことで雰囲気等を知ることができるのではないかと思う。ただ、多少、社会科見学や事業 PR に近いような部分もあったので、もう少し業務内容を見せてほしいと少なからず感じた。

発 見.....

どの企業も、学生の自主性を求めていることがわかった。

(12) 経営法学部 2 年 S.S.

感 想.....

・RAB 青森放送→実際にテレビやラジオを作っているところを見るのが初めてで、知ることができて良かったと思う。まさか、1 人で番組をつくったりするとは知らなかった。また、スタジオを上から見たり、実際に使われるセットを間近で見られて、テレビには映らない方々の力もあって番組が放送されているのだと知ることができた。また、RAB は入社する人も例年少ないとおっしゃっていたので、就職状況なども知ることができて良か

った。

・青森銀行→一度青森銀行には別の企業見学会で見学したことがあったが、前回とは違うことを体験することができた。貸金庫の中に入ってみたり、1千万円、1億円を実際に持ってみたりと貴重な体験をさせてもらえた。また、市場国際部では、為替や金利について説明してもらったが、なかなか難しく理解するのに苦労した。しかし、このような情報を常にキャッチしていくことが重要なことなのだと、とても感じた。

・富士清ほりうち→この企業について正直まったく知らなかったが、お話を聞いてとても熱意のある企業であると思った。地域から都市へ、さらに海外へと視野を広げる必要があるという考え方や、情報を得ることの大切さを学ぶことができた。

発 見.....

・挨拶の大切さ→明るく笑顔で挨拶することが大切であると感じた。

・情報を得る→新聞やメディアなど様々な媒体を利用して情報を得ることが欠かせないことであるということ。

・大学生活の充実→大学時代に何を、どのようなことをやってきたのかを伝える力を身につける必要があり、そのために大学生活をより豊かにするべきだと感じた。

(13) 経営法学部 2 年 B.S.

感 想.....

全体を通して、とても楽しく、すごく勉強になりました。RABではふだん見ることができない撮影の裏側を見学できたり、ラジオに出たりと、様々なことを体験できました。青森銀行では1億円を持ったり、金庫を見たりととてもおもしろかったです。富士清ほりうちでは、商品開発の過程などをわかりやすく知ることができました。

発 見.....

自分には知らないことがたくさんあったこと。

(14) 経営法学部 2 年 K.T.

感 想.....

銀行と青森放送、そして菓子の老舗という、気になるけれど話を聞く機

会が少ないような企業を見学させてもらいました。普段は絶対に見られないようなものを見て、体験させてもらいました。その企業に興味を持つこともできて楽しかったです。

発 見.....

今回の企業見学会では、興味のある企業とない企業がありました。ですが見学していると、思っていたよりも良いと思える企業があり、見学してみないと分からないことがあることを知り、興味のある企業が増えました。

(15) 経営法学部 2 年 Y.N.

感 想.....

今回、初めて企業見学をさせていただきました。普段ニュース番組やラジオを拝見させてもらっている RAB さんは、テレビ、ラジオを行ううえで必要な環境が備わっており、ラジオ放送に参加させていただいたときも、やはりキャスターさんはお話が上手で私たちがやりやすいように先導してくれて、プロの技が十二分に伝わりました。

青森銀行さんは、私たちが普段機会がない貸金庫や 1 万円札の束を触らせてもらったり、貴重な体験をさせていただきました。その反面、一つ一つの仕事の責任の重大さも感じました。

富士清ほりうちさんは、伝統的な会社を継続させるために新しい事業を生み出したり、試行錯誤を繰り返し、進化し続けていることを感じました。

発 見.....

今回 3 社に企業見学させていただきましたが、三者三様で様々な考え方や方針があると思いました。今回の経験を活かし、これからも積極的に企業の特徴を見つけ出し、自分にあった職業を見つけていきたいと思います。

(16) 経営法学部 2 年 E.M.

感 想.....

青森銀行は以前見学したことがあったけれど、RAB 青森放送と富士清ほりうちには初めて訪問しました。RAB 青森放送では、ZIP!FRIDAY のリハーサルを見学できたり、ラジオに生出演したり、普段テレビで見ているスタジオを見学したりと、今まで体験したことや、見たことのなかった機材やテレビの裏側を知ることができて楽しかったです。

青森銀行でも、貸金庫に入ってみたり、1 億円を持ってみたり、株の状況を見たりと色々な体験ができました。また、質問の時間では、学生の質問に丁寧に答えてくれて、面接時の対応や育児休暇についてなど、知りたかったことを知ることができました。

富士清ほりうちでは、パワーポイントを使いながら会社の情報や仕事内容、製造している商品を紹介してもらいました。社長さんのお話もおもしろく、楽しかったです。

今回の企業見学では色々な体験や経験ができてよかったけれど、質問タイムの時に積極的に質問できなかったのも、今度また機会があったら積極的にいきたいと思いました。

発 見.....

- ・RAB 青森放送では、リハーサルの時に照明の具合を何度も何度も調整しながらテストをしていること。

- ・青森銀行では、3・4 年で転勤があり、資格をとる必要があること。面接時にはホームページを見てきた方がいいということ。

- ・富士清ほりうちでは、社長のアイデアで新商品を開発し、箱などのデザインは社員が行っていること。オリジナル商品やお土産用の商品の開発も行っていること。

(17) 経営法学部 2 年 I.W.

感 想.....

最初に見学させてもらった RAB 青森放送では、普段見ることができない仕事のことや、放送するにあたっての照明の微調整やラジオでの会話の流れをつぶさないプロ意識などが伝わって興味がわいた。

次の青森銀行では、接客を専門にしている人の他に株についての動きを見る人の働きについて知ることができた。

最後の富士清ほりうちでは、どのような仕事をしているのかわかりませんでした。スライドを使用し、丁寧に説明をしてもらい、卸売業のことについても詳しく知り、勉強になった。

発 見.....

それぞれの企業が責任を背負い、真剣に仕事をしている姿やそれぞれの企業が持つ雰囲気を知ることができた。

(18) 経営法学部 3 年 A.N.

感 想.....

〔青森銀行〕社員さんは学生という団体ではなく、一人一人の個人として見てくれるという人の良さ(社員の) がとても伝わった。しかし、資格がないと売れない商品、昇格に必要な資格があることが分かった。

〔RAB 青森放送〕県外にも営業所があることを初めて知った。また、県外から（関連会社も含めて）本社に異動することがあるということも分かった。そして、アナウンサーもすごく美人でした。働いている方々もおもしろそうの方が多く、学院からはまだ就職した人はいないが、就職したいと思った。

〔富士清ほりうち〕新商品のアイデアが社長から出てくるものだと知り驚いた。また、お土産用のお菓子は、ある程度の価格であることが必要であるということにも驚いた。

発 見.....

私は親が働けなくなったり動けなくなったりしたときに、そばで支えてあげたいので、同じ県内だとしても南部の方などに就職ということになるのはいやなため、青森銀行には就活に行けない、と思いました。

(19) 経営法学部 3 年 S.N.

感 想.....

青森銀行は、初めて中を見たのですが、他の銀行と少し違うと感じた。RAB は私の中で一番興味深かった。一番近くに感じる事ができたのと、一番見ている局なのですごく楽しく感じました。放送局も就職の視野に入りたいと思いました。ほりうちは若者を育てようとしているのが伝わりました。

発 見.....

どこもやる気のある人をとっていると思った。雰囲気はどこも良かった。

(20) 経営法学部 2 年 R.S.

感 想.....

企業見学会では 1 日で 3 つの会社・企業を見学し、それぞれが違う分野

で活躍する企業で、企業独自の社風や企画を自分の目で直接見て実感することができた。その中で、これからどのような事業を展開していくのかなどを知ることができた。さらに、その会社でしかない仕事をし、その中でしか味わえないやりがいがあることを学び、同時に働くことの喜びも学ぶことができた。

発 見.....

働くことは、学生である私たちから見ると難しいと感じたが、それに向けてしっかりと勉強をし、仕事ができるようになった時には、やりがいを感じることを学んだ。

4. アンケート結果

回答者 18 名（3 年男性 7 名、3 年女性 4 名、2 年男性 6 名、2 年女性 1 名）

■参加者の出身地

青森県	青森市	7
	弘前市	4
	むつ市	1
	五所川原市	2
	黒石市	2
	鶴田町	1
	東通村	1

■参加した動機は何ですか

- ・実際に企業に足を運んで企業内の状況を見るいい機会であると思ったから。なかなかないことだと思ったから
- ・働きたい企業が決まっていなかったので、様々な企業を見学して自分の将来の参考にしたいと考えたから。また、自分が興味のある金融企業が見学会企業のリストにあったから
- ・「企業見学会 in むつ」に行かせてもらい、とても勉強になりました。それで、青森でもやるということなので興味を持ちました
- ・興味のある企業だったから
- ・就職を考えているため
- ・見学会を通して、普段見ることができない仕事の裏側を見たり、その立場になったら自分ならどう仕事をこなすべきかを考えたくて
- ・ゼミの先生による紹介。「富士清ほりうち」という企業名を聞いたことがなかったので興味があった
- ・先生に誘われ参加した。志望する業種も決まっておらず、マスコミや金融業など様々な業種があるので
- ・様々な企業見学を行うことで見聞を広め、就職先を広げようと思った
- ・ゼミに配られたチラシを見て興味がわいたから
- ・これから社会人になるうえで、働くこととは何か、具体的な仕事内容や各会社の方針、職場の雰囲気などを感じたかったから
- ・企業見学など参加したことがなかったため、この機会に参加してみた
- ・まだ企業研究が足りないなと思い、様々な職種の研究をしたくて

- ・就職活動の手本にしたいから
- ・会社の雰囲気を知りたいと思った

■印象に残っている企業

RAB 青森放送	6
青森銀行	6
富士清ほりうち	6

■見学会で最も印象に残っている企業と、その理由は何ですか

RAB 青森放送

- ・テレビの裏側を実際に見ることができておもしろかった。アナウンサーさんや技術スタッフさんなど、様々な職種の方々によって番組がつけられているのを改めて知ることができたから
- ・実際に収録現場やセットの組み立てなどを見ることができ、貴重な経験になった。実際に働いている人を見学することができた
- ・初めて RAB 青森放送に企業見学に行き、今までテレビの向こうでどんなことが行われているか気になっていたので、それを知ることができた
- ・ラジオに出たり、普段は見ない所を見られたから
- ・アナウンサーの方の声が美しすぎたから。社員さんがみんな楽しそうにしていたし、良い人多そうだったから。
- ・身近に見ている番組で、どういう作りでできているのかを知れた

青森銀行

- ・自分が働きたいと考えている企業の 1 つであるし、見たことのない場所をたくさん見学することができたから。知らない仕事内容の説明もきくことができたし、年が近い先輩の話を聞くこともできたから
- ・金融の仕事に就きたいと思っていて、みちのく銀行は行ったことがあり、他の銀行を見てみたくなったから
- ・普段見ることがない仕事内容や、それぞれの役割について知ることができた
- ・1 億円のサンプルや金庫など、普段見られないものが見られたから
- ・会社の規模の大きさに驚かされました。仕事内容や管理するものから仕事の責任というものが感じられて、身が締まりました
- ・他銀とほぼ真逆の雰囲気であった

富士清ほりうち

- ・自社を分析し、求めている人材をはっきり言ってくれたことが印象に残りました

- ・社長自身が企業説明を行ったから
- ・事前の情報で菓子の卸売りをしているのは知っていたが、オリジナル製品を販売しているのは知らなく、それらを試食してとてもおいしかった
- ・他 2 つは良くも悪くも何かしら知っている場所だったから。何も情報がなかったからこそ、得た情報への新鮮さというか興味の深さが違った。
あと単純にお土産がうれしかった
- ・思っていたより多くのことに取り組んでいることがわかった
- ・これからの事業拡大のために海外も視野に入れていたことから、さらに大きな企業になると思った

■見学会の満足度

満足	5
ほぼ満足	11
ふつう	2
やや不満	0
不満	0

■企業見学会について「満足」「ほぼ満足」「ふつう」だった理由

- ・種類の異なる 3 つの企業について見て、忙しいのにもかかわらず、丁寧に企業について説明してくださって、とても濃い時間を過ごせたと感じました。自分自身の反省点として、見学会に参加する前にしっかりと企業について調べておくべきだったと思いました
- ・普段見ることのできないところに入って見学することができたり、分からないことを聞くことができたから。また、企業の人達が働いている様子をいつもと違うところから見る事ができたから
- ・どこの企業でも丁寧に対応していただいたり、貴重な体験をさせていだき、満足しています。ただ、人数が少し多くて、聞きたいことが聞けなかったり、移動や見学がしにくかったと思います
- ・すべてにおいて企業を知れたし、楽しかった
- ・企業側が学生の積極性を求めている
- ・その企業によって、職場が持つ空気が違うことや、詳しい職業事情を知ることができたため
- ・3 つとも職種が違い、より広い選択肢を考えることができたと思う
- ・実際に業務を見ることができた部分もあるが、詳しい所も見られるようにするべきだと思う
- ・時間の制約がやはり厳しかったので、もう少し余裕のある見学会の方が

良かった。また、質問者が決まっていたので、もっとみんなが質問すればよいのと思った

- ・自分の進路の参考になったから
- ・タイプの違う 3 社の見学は、それぞれの色が感じられて大変参考になりました。このような機会があることは、学生たちが早い時期から就職活動について考えるチャンスが増えるので、これからも是非続けてほしい
- ・ラジオにも出演することができ、とても貴重な時間を過ごせた
- ・1 日で 3 社も見学できる機会はそうないためよかったが、その分 1 つの企業に使える時間が少し短く感じた
- ・3 つの企業がどれもかぶっていない職種であったため、勉強できた
- ・とても勉強になった
- ・企業見学できたのはすごく良い経験だと思ったが、結構疲れた
- ・満足だが、新入社員の人が答えるところが時間がなくなった。年の近い人の話を聞きたかった。
- ・1 日で 3 カ所も企業・会社を見学できて、非常に充実していた。自分たちで直接会社を見られることから、独自の社風を直接感じることもできた

■興味のある業界(複数回答)

メーカー	3	サービス	3
商社	4	ソフトウェア	0
小売	7	広告・マスコミ	1
金融	7	官公庁	3

■興味のある職種(複数回答)

研究開発	2	広報	4
技術	2	総務	4
情報	4	経理	1
企画	2	経営企画	1
営業	4	生産技術	2
販売	5		

■採用情報の入手手段(複数回答)

企業ホームページ	7	大学の説明会	5
就職・求人サイト	8	大学の掲示物	4
SNS・ブログ	1	教員や先輩 (OB・OG)	1
合同説明会・セミナー	6	就職求人書籍や雑誌	0
企業資料・パンフレット	5	家族・知人	1
インターンシップ	1	その他	0

■企業選びのポイント(複数回答)

事業内容	12	福利厚生	6
ビジョン・経営方針	3	研修制度・資格取得支援	3
会社や社員の雰囲気	13	その他	0
事業規模	2		

■就職したい地域

県内	13
県外	2
無回答	3

■就職したい地域とその理由

青森県内

- ・地元だと安心できるから。また、地元で暮らしてきたので、その地元へ貢献したいと思うから
- ・今まで住んできた青森に貢献したい思いがあるから。地元で仕事をして、地元で恩返ししたいと思っている。また、家族が青森にいるため、親孝行したいと考えているから
- ・青森市出身で、地元で愛着があります。また、ねぶたが好きで、仕事で青森に帰ってこられないのが嫌なので、青森に残りたいです
- ・青森県外へ出ることも魅力的ではありますが、地元にとどまり、両親のところへすぐに帰れるところで仕事をしたいということ、青森県の仕事に貢献し、盛り上げてみたいと考えているためです
- ・仕事の悩みなど気軽に友人や家族に相談できる地元でいたいと思う
- ・これから他県を考えるのは面倒だから
- ・都会は自分に合わないため
- ・地元愛が強いから
- ・親に心配をかけないため

- ・ 県外に出てみたいという気持ちはあるが、ずっと暮らしてきた青森で働き、企業や県の力に少しでもなれたらと考えるから
- ・ 青森が好きだから
- ・ 家族（両親・祖父母）のそばになるべくいたい。現在は親が祖父母の世話をしているが、親が動けなくなった場合、私が祖父母、両親の世話をしたいから
- ・ 自分が育った地域のために仕事をしたい

青森県外

- ・ 県外に出て新たな発見をしたいから
- ・ 県外は給料が高いイメージがあり、職種も充実している

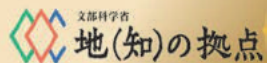
どちらでもない理由

- ・ まだ未定です

資 料

企業見学会 in 青森① 行員と語ろうーみちのく銀行ー

チラシ



企業見学会 in 青森①

行員と語ろうーみちのく銀行ー

日時：平成29年11月15日(水) 14:30～16:30

場所：みちのく銀行本店（青森市勝田1-3-1）

定員：15名

定員に達した場合は、申込みをお断りする場合があります

対象：3年生（所属ゼミ教員の推薦が必要です）

【見学会の内容】

- (1) みちのく銀行の紹介と銀行業務について
- (2) 若手行員(本学の卒業生を含む)との交流会と意見交換

※事前にみちのく銀行および若手行員に質問したいことを提出していただきます

【申込み・問合せ】

青森中央学院大学COC+事業推進事務局
2号館4階 地域連携センター内

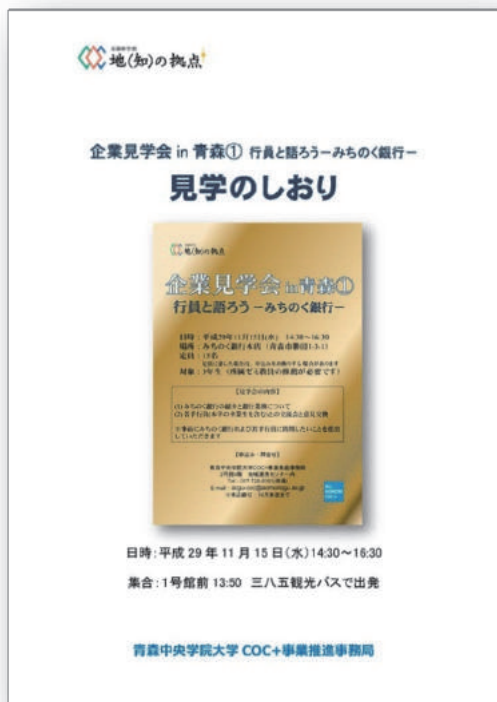
Tel : 017-728-8161(直通)

E-mail : acgu-coc@aomoricgu.ac.jp

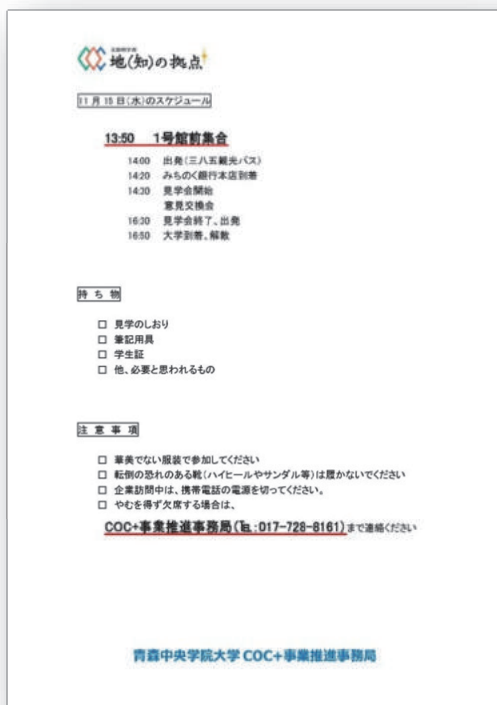
※申込締切：10月末日まで

ALL
AOMORI
COC+

しおり



表紙



1 ページ



2 ページ



青森中央学院大学 COC+事業推進事務局

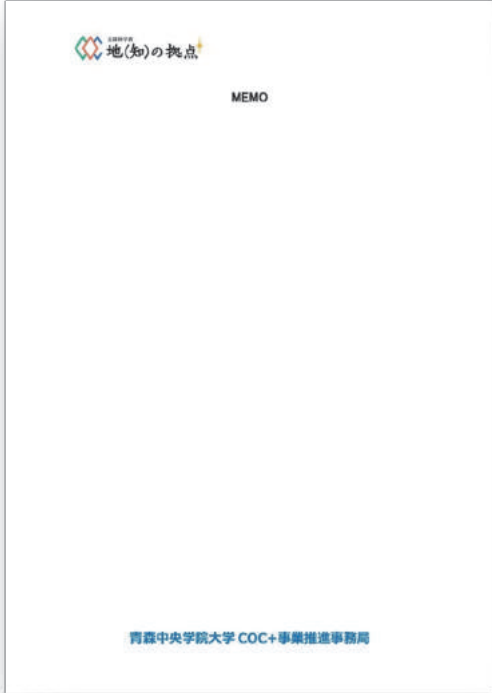
2号館4階地域連携センター内

電話:017-728-8161(直通)

メール: acgu-coc@aomoricu.ac.jp

青森中央学院大学 COC+事業推進事務局

裏表紙



4 ページ

質問票

企業見学会 in 青森①「みちのく銀行」への質問

学部	学年	学籍番号	氏名

金融業界のこと、仕事のこと、あだんの生活、将来のこと……社会人先輩の銀行員の方々に質問したいことを記入して下さい。

※提出締切：11月8日(水) 提出先：地域連携センター(2号館4階)

感想文

企業見学会 in 青森①感想文 【提出用】

【日程】平成29年11月15日(水)13時50分集合 16時30分：終了予定
 【訪問企業】みちのく銀行

学部	学年	学籍番号	氏名

企業見学会を振り返って感想を記入してください

今回の見学会で見えたことは何ですか

※提出は、11月30日(木)までに、COC+事業推進事務局(2号館4階)へ。

アンケート

「企業見学会 in 青森①」(みちのく銀行) アンケートご協力お願いします

本日は、「企業見学会 in 青森①」(みちのく銀行)へご参加いただき、ありがとうございました。今後の本事業の参考にさせていただきますので、お手数ですがアンケートにご協力ください。

■あなたのことについて教えてください
 性別：□ 男性 □ 女性
 出身：() 都・道・府・県 () 市・町・村

■「企業見学会 in 青森①」(みちのく銀行)に参加した動機は何ですか

■見学会で最も印象に残っている内容は何ですか。

■今回の企業見学会について総合的にどの程度満足していますか
 □ 満足した □ ほぼ満足した □ ふつう □ やや不満 □ 不満
 その理由を教えてください

ALL AOMORI COC+

表

「企業見学会 in 青森①」(みちのく銀行) アンケートご協力お願いします

■あなたが興味のある業界・職種は何ですか(複数回答可)
 業界：□ メーカー □ 建設 □ 小売 □ 金融 □ サービス □ ソフトウェア
 □ 広告・マスコミ □ 福祉 □ 医療
 職種：□ 研究開発 □ 技術 □ 情報 □ 企画 □ 営業 □ 販売 □ 店舗
 □ 経理 □ 経理 □ 経理企画 □ 生産技術

■採用情報などはどのような手段で調べていますか(複数回答可)
 □ 企業ホームページ □ 就職・求人サイト □ SNS・ブログ
 □ 合同説明会・セミナー □ 企業の資料・パンフレット □ インターンシップ
 □ 大学の説明会 □ 大学の掲示物 □ 教員や先輩(OB・OG)
 □ 就職・求人情報書や雑誌 □ 家族・知人 □ その他()

■企業選びの際に重視するポイントを教えてください(複数回答可)
 □ 事業内容 □ ビジョン・経営方針 □ 会社や社員の雰囲気 □ 事業規模
 □ 福利厚生 □ 研修制度、資格取得支援 □ その他()

■あなたが就きたい地域はどこですか。その理由を教えてください
 □ 青森県内 □ 青森県外

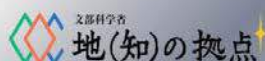
※ご回答ありがとうございました
 ※アンケート調査の結果は、本事業の目的以外で使用することはありません

ALL AOMORI COC+

裏

企業見学会 in 青森② いろんな業種をたずねよう

チラシ



企業見学会 in 青森②

いろんな業種をたずねよう

日 時：平成29年11月17日(金) 13:30～17:00

見学先：RAB青森放送（青森市松森1丁目8-1）

青森銀行（青森市橋本1丁目9-30）

富士清ほりうち（青森市野木字野尻37-279）

定 員：15名

定員に達した場合は、申込みをお断りする場合があります

対 象：1～3年生

【見学会の内容】

(1)RAB青森放送

番組制作現場の見学／地元放送局の業務内容・役割

(2)青森銀行

青森銀行の紹介と銀行業務について／若手行員との意見交換

(3)富士清ほりうち(※)

会社の業務内容および業界動向／会社が求める学生像

※事業内容は菓子・飲料卸売業。創業は1919年で県内屈指の老舗企業。営業エリアは青森県全域、秋田県北部、岩手県中部・北部、宮城県、福島県。「心のある商い」を創業以来の唯一の指針として掲げている。

【申込み・問合せ】

青森中央学院大学COC+事業推進事務局

2号館4階 地域連携センター内

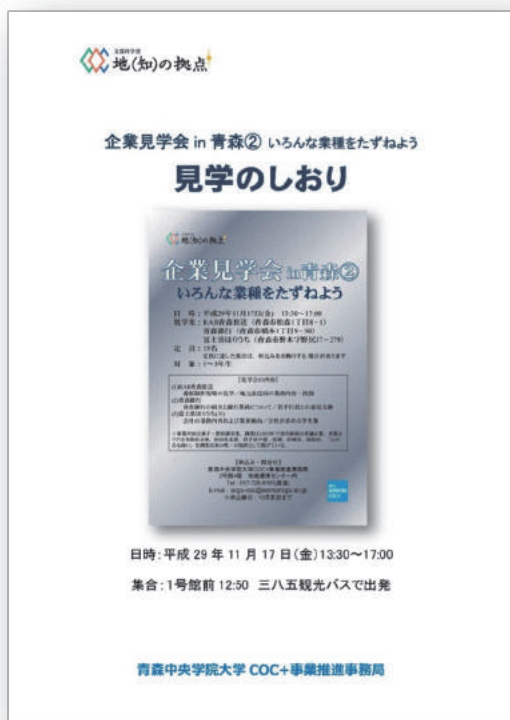
Tel：017-728-8161(直通)

E-mail：acgu-coc@aomoricgu.ac.jp

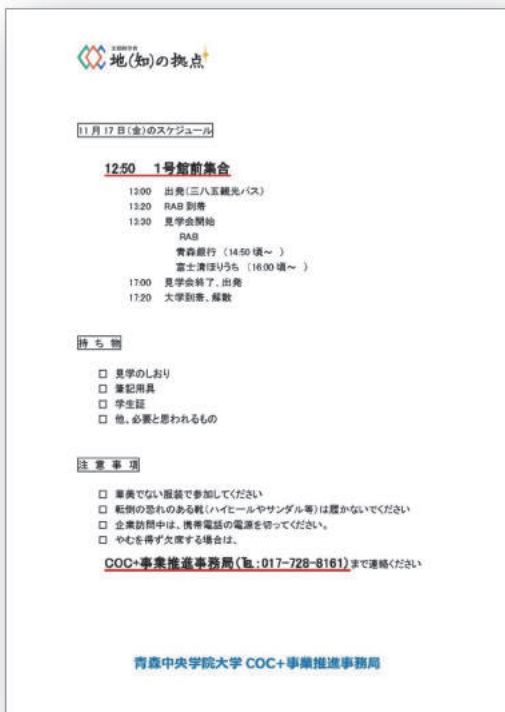
※申込締切：10月末日まで

ALL
AOMORI
COC+

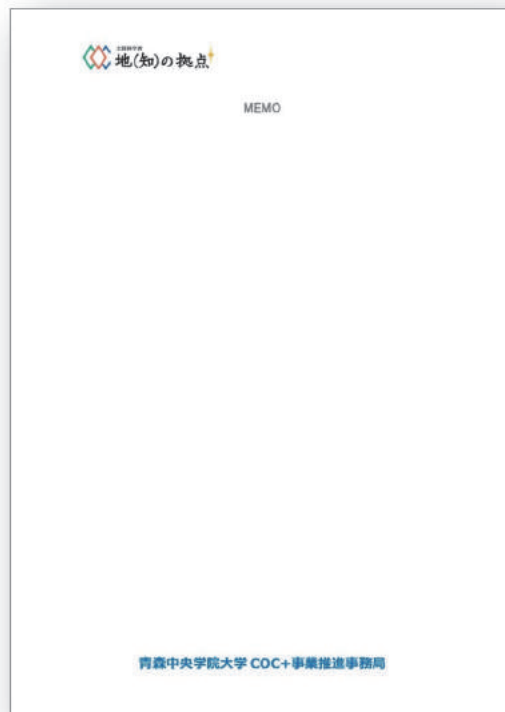
しおり



表紙



1 ページ



2 ページ


 国学院大学
 地(知)の拠点

3 ページ

青森中央学院大学
地(知)の拠点

MEMO

青森中央学院大学 COC+事業推進事務局

4 ページ


 青森県立
 地(知)の拠点

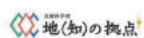
5 ページ

地(知)の拠点

MEMO

青森中央学院大学 COC+事業推進事務局

6 ページ



富士清ほりうち

見学のねらい・質問事項

見学の概要

[illegible]

意見・感想等

青森中央学院大学 COC+事業推進事務局

7 ページ



MEMO

青森中央学院大学 COC+事業推進事務局

8 ページ



青森中央学院大学 COC+事業推進事務局

2号館4階地域連携センター内

電話:017-728-8161(直通)

メール: acgu-coc@aomoricgu.ac.jp

青森中央学院大学 COC+事業推進事務局

裏表紙

質問票

企業見学会 in 青森②「青森銀行」への質問

学部	学年	学籍番号	氏 名

金融業界のこと、仕事のこと、ふだんの生活、将来のこと…社会人先輩の銀行員の皆さんに質問したいことを記入して下さい。

※提出締切：11月15日(水) 提出先：地域連携センター(2号館4階)

感想文

企業見学会 in 青森②感想文

【日程】平成29年11月17日(金) 12:50:1号館前集合 17時:終了予定
【見学企業】青森銀行・RAB 青森放送・富士清ほりうち

学部	学年	学籍番号	氏 名

企業見学会を振り返って感想を記入してください

今回の見学会で見えたことは何ですか

※提出は、11月30日(木)までに、COC+事業推進事務局(2号館4階)へ。

アンケート

「企業見学会 in 青森②」アンケートご協力のお願い

本日は、「企業見学会 in 青森②」へご参加いただき、ありがとうございました。今後の本事業の参考にさせていただきますので、お手数ですがアンケートにご協力ください。

■あなたのことについて教えてください
 学年：()年
 性別：□ 男性 □ 女性
 出身：() 都・道・府・県 () 市・町・村

■「企業見学会 in 青森②」に参加した動機は何ですか

■見学会で最も印象に残っている企業はどこですか。その理由も教えてください。
☐ 青森銀行 ☐ RAB 青森放送 ☐ 富士清ほりうち
 理由

■今回の企業見学会について総合的にどの程度満足していますか
☐ 満足した ☐ ほぼ満足した ☐ ふつう ☐ やや不満 ☐ 不満
 その理由を教えてください
 理由

ALL AOMORI COC+

表

「企業見学会 in 青森②」アンケートご協力のお願い

■あなたが所属する業界・商種は何ですか(複数回答可)
 業界：□ メーカー □ 会社 □ 小売 □ 金融 □ サービス □ ソフトウェア
☐ 広告・マスコミ □ 官公庁
 商種：□ 研究開発 □ 技術 □ 情報 □ 企画 □ 営業 □ 販売 □ 広種
☐ 輸送 □ 経理 □ 経理企画 □ 生産技術

■採用情報などはどのような手段で調べていますか(複数回答可)
☐ 企業ホームページ □ 就活・求人サイト □ SNS・ブログ
☐ 合同説明会・セミナー □ 企業の資料・パンフレット □ インターンシップ
☐ 大学の説明会 □ 大学の掲示物 □ 教員や先輩(OB・OG)
☐ 就活・求人関連書籍や雑誌 □ 家族・知人 □ その他()

■企業選びの際に重視するポイントを教えてください(複数回答可)
☐ 事業内容 □ ビジョン・経営方針 □ 会社や社員の雰囲気 □ 事業規模
☐ 福利厚生 □ 研修制度、資格取得支援 □ その他()

■あなたが就活したい地域はどこですか。その理由を教えてください
☐ 青森県内 □ 青森県外

※ご回答ありがとうございました
 ※アンケート調査の結果は、本事業の目的以外で使用することはありません

ALL AOMORI COC+

裏

平成 27 年度採択 文部科学省
地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）
オール青森で取組む「地域創生人財」育成・定着事業

発 行 平成 30 年 1 月
青森中央学院大学 COC+事業推進事務局
〒030-0132 青森市横内神田 12
TEL: 017-728-8161(直通) FAX: 017-738-8333
E-mail: acgu-coc@aomoricgu.ac.jp

